

# 2010年1月から2022年12月の間に 当院で胃癌手術およびスリーブ状胃切除を受けられた方およびその ご家族の方へ

—「胃癌切除標本における癌微小環境の転移、予後に与える影響の解析」へご協力をお願い—

研究機関名	岡山大学病院		
研究機関長	病院長 前田 嘉信		
研究責任者	岡山大学学術研究院医歯薬学域	消化器外科学分野	教授 藤原 俊義
研究分担者			
	岡山大学病院	消化管外科	講師 野間 和広
	岡山大学病院	低侵襲治療センター	講師 黒田 新士
	岡山大学病院	消化管外科	助教 菊地 覚次
	岡山大学病院	形成外科	医員（レジデント）光井 恵麻
	岡山大学病院	消化管外科	医員（大学院生）竹田 泰茂

## 1) 研究の背景および目的

化学療法等を含めて進行胃癌に対する治療開発は進んでいますが、転移をきたした場合には現在行われている治療の有効性が高いとは言えないため、転移を起こす機序を解明し、新たな治療法の開発が期待されています。近年、免疫療法の進展に伴い、腫瘍細胞と癌細胞周囲の微小環境の相互作用が重要な腫瘍促進あるいは抑制因子となっていることが明らかとなりました。

この研究では、2010年1月から2022年12月までに岡山大学病院消化器外科学で胃癌に対して胃切除および病的肥満症に対してスリーブ状胃切除の手術を受けた方500名を対象に、手術で摘出した切除検体を各種癌に関わる因子を免疫染色で染色し、顕微鏡にて解析し、その後の生存期間、転移再発の有無などと比較してそれら因子の関連を明らかにすることを目的とします。また、病的肥満症に対して切除された正常胃粘膜と胃癌とを比較することにより、胃癌の発生や悪性化に関わる因子についての解析を行います。

## 2) 研究対象者

2010年1月～2022年12月の間に岡山大学病院にて胃癌に対する胃切除および病的肥満症に対するスリーブ状胃切除の手術を施行された方約500名を研究対象とします。

## 3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2025年12月31日

## 4) 研究方法

2010年1月～2022年12月の間に当院消化器外科学で胃癌手術、スリーブ状胃切除術を受けられた方について、研究者が診療情報をもとに手術や腫瘍、生存のデータを得て、手術で摘出した組織の癌

に関わる因子に対する免疫染色を行ったものを顕微鏡で評価し、各種因子と生存率や転移、再発との関連を調べます。

#### 5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに手術で摘出したのちに保存されている切除組織を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

#### 6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 患者基本情報：年齢、性別、Body mass index(BMI)、既往歴、血液検査データ
- ・ 腫瘍因子：組織型、壁深達度、リンパ節転移、遠隔転移、進行度(癌のステージ)
- ・ 手術情報：手術日、リンパ節郭清度、手術時間、出血量、術式、術後合併症
- ・ 予後情報：転帰、生存、再発

#### 7) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器外科内(臨床研究棟8階)で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

#### 8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方(ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。)にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 消化管外科

氏名：菊地 覚次

電話：086-235-7257 (平日：10時00分～17時00分)